

Gemini 3.7 Flash: コーディングとエージェントを加速させる「高速ワークホース」の誕生

2026年8月13日に発表された「Gemini 3.7 Flash」は、前世代の3.6 Flashを基盤としつつ、コーディングとエージェント能力を大幅に強化した「実用重視の主力モデル (Workhorse)」です。速度・価格・エージェント性能の最適バランスを極め、自律的なワークフロー実行において高い競争力を発揮します。

進化した推論能力とエージェント基盤

3段階の「Thinking」制御



用途に応じてlow (低遅延) からhigh (複雑な推論) まで、品質とコストのトレードオフをAPIで制御可能。

Antigravity連携による「自律実行」



隔離されたLinux Sandbox内でコード実行、ファイル操作、Web閲覧を1回のAPIコールで完結。

1Mトークンの広大なコンテキスト



100万トークンの入力と、最大6.5万トークンの出力に対応し、大規模なコードベースの解析に最適化。



圧倒的な性能向上とコスト戦略

STATISTIC 前世代比でエージェント性能が急上昇



競合を凌駕する「期間限定価格」

Gemini 3.7 Flash
\$0.75 / 1Mトークン (入力)

2026年末まで

Claude Sonnet 5
\$1.50+

GPT-5.6 Terra
\$2.00+

2026年末まで入力\$0.75/1Mトークンと、Claude Sonnet 5やGPT-5.6 Terraの半額以下に設定。

主要ベンチマークにおける飛躍的な向上

